

企画提案依頼事項

企画提案書記載事項			配点
1	提案にあたっての背景		10
	意欲	本プロポーザルへの参加にあたっての考えや意欲を記載すること。	
	会社概要について	様式4「会社概要」に記載すること。 共同提案を行う場合は、様式5「協力事業者調書」も記載すること。	
2	提案するシステムの構成		50
	全体像について	提案するシステム全体の基本的な考え方や方針を記載すること。	
	サービス提供の範囲について	提案するシステムの全体イメージ図やサブシステムの構成図などを用いて記載すること。	
	システムについて	本業務で用いる予定のシステム、ソフトウェア等の特徴を記載すること。 技術的専門用語は極力用いず、ITに関する知識が乏しい職員でも理解しやすいものとする。 クライアントパソコンなどの稼働環境について記載すること。 外字に関する考え方や対応方針を記載すること。	
	データセンター概要について	利用するデータセンターの概要について記載すること。	
3	導入作業に係る要件について		80
	プロジェクト体制について	本業務を遂行するためのプロジェクト実施体制を記載すること。 本業務に携わる従事者の氏名、所属、役職、経歴年数、役割、関わり度合(専任または兼務)、過去5年間に携わった統合型校務支援システム導入業務の内容(自治体名、業務内容、役割)、手持ち業務の内容(自治体名、業務内容、役割)について記載すること。 協力会社などが存在する場合、その社名、役割、作業分担、責任範囲、指揮系統を記載すること。	
	プロジェクト管理方法について	システム導入のプロジェクト管理について、その基本的な考え方や実施方針を記載すること。 各プロセスにおける、市側と企画提案者との役割分担、責任範囲を詳細かつ明確に記載すること。	
	実施スケジュールについて	導入スケジュールを工程ごとに分かりやすく記載すること。 導入スケジュールにおいて、市側に発生する作業内容と作業量を分かりやすく記載すること。	
	コミュニケーションツールについて	コミュニケーションツールを利用する場合、具体的なツール(共有フォルダ及びWeb会議システム)の内容について記載すること。	
	データ移行について	データ移行手法、移行データの種類、過年度データへの対応、移行しないデータの保存方法及び閲覧方法について記載すること。 効率的にデータ移行を進めるための手法やツールなどを記載すること。	
4	運用保守に係る要件について		80
	運用保守に係る要件について	仕様書に示す「8 運用保守業務に係る要件」を満たすための考え方や対応方法を記載すること。 運用保守における市側を含めた体制(データセンター、SE、職員の役割分担や連携方法など)を記載すること。 稼働開始後のサポートについて、考え方や具体的な実施内容を記載すること。 データのバックアップについての考え方や実施方法を記載すること。	
	システム運用の容易性について	安定運用後に必要となる定期的なメンテナンス作業が想定される場合は記載すること。	
	障害発生時について	障害発生時の対応内容について記載すること。	
	教育について	職員(学校教職員及び教育委員会職員)に対してどのような教育を行い、習熟度を確保するかについて記載すること。	
5	提案するシステムの各機能の特徴について		140
	学籍管理機能について	提案するシステムの学籍管理機能について基本的な考え方や方針及び特徴を記載すること。	
	成績管理機能について	提案するシステムの成績管理機能について基本的な考え方や方針及び特徴を記載すること。	
	保健管理機能について	提案するシステムの保健管理機能について基本的な考え方や方針及び特徴を記載すること。	
	グループウェア機能について	提案するシステムのグループウェア機能について基本的な考え方や方針及び特徴を記載すること。	
	その他機能について	その他有する機能の基本的な考え方や方針及び特徴を記載すること。	
6	備える機能について(別紙対応)		100
		カスタマイズ要件を抑制するためのパッケージシステムの汎用機能の活用方法について記載すること。 運用により対応(EUCでの対応等)をする機能について、具体的な実現方式を記載すること(簡易ツール等で対応する場合は、その内容など)。	
7	備える帳票について(別紙対応)		100
		カスタマイズ要件を抑制するためのパッケージシステムの汎用帳票の活用方法について記載すること。 運用により対応(EUCでの対応等)する帳票について、具体的な実現方式を記載すること(簡易ツール等で対応する場合は、その内容など)。	
8	その他の事項及び追加提案について		60
	本業務終了後の引継ぎについて	次のシステムリブレース時に、サービスを遅滞なく引き継ぐための手法と、そのための整備すべきドキュメントやシステムなどについて記載すること。	
	職員負担の軽減について	システム導入時において、職員(学校教職員及び教育委員会職員)の負担軽減策について記載すること。 システム稼働後の運用において、職員(学校教職員及び教育委員会職員)の負担軽減策について記載すること。 入力誤りの防止機能など、提案するシステムに備わる職員等の作業負担を軽減する機能などについて記載すること。	
	追加提案について	市側に協力を要請することなどにより、提案費用の圧縮、時間短縮などが可能な方法があれば記載すること。 その他、市側にとって有益な追加提案があれば記載すること。	